



みなみの風

坂下南小学校
学校だより
NO. 82
R7. 1. 9
(文責:校長 菅家 篤)

ドリーム & チャレンジ! ~あいさつ・はっぴよう・なかまとじぶん~

「正月」とは・・・



保護者の皆様、新年おめでとうございます。本年も宜しくお願いいたします。
さて、「正月」とはどういう意味か、辞書で調べると次のように書いてありました。

1年の最初の月。1月。睦月。新年を祝う期間。喜ばしくおめでたい月。

なるほどと思うものばかりですが、では、なぜ「正月」と書くのでしょうか？
これは、あくまでも私の持論ですが、こんな風に考えています。

正月とは、自分を正しい方へ向かわせるスタートの月



第2学期の終業式で、子ども達に次のことを話しました。

1学期から2学期、5年生から6年生というように、人が生きている中には変わり目があります。これを「節目」といいます。冬休みは夏休みに比べると短い休みですが、新しい年の始まりを迎えるという大きな節目があります。人間は誰でもこうした節目に「今年こそこんな自分になりたい」という願いや希望をもつものです。

お正月を迎えたら、ぜひ、みなさんに夢や目標をしっかりとってほしいと思います。
「正月」は自分を正す月です。つまり、自分を正しい方に向かわせていくスタートの月です。「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。お正月に夢や目標をもつことができた人は、新しい一年をよりよく過ごすことができますよ。

のびやかに校歌斉唱♪



校長講話をしっかりと聞く子ども達

特に、4月から中学生になる6年生には、「こんな中学生になりたい」という自分像をしっかりとち、基礎的な学力を身に付けて進学できるよう、最後の3学期を有意義に過ごしてほしいと思います。
上の写真は、昨日の始業式の様子です。凛とした空気の中、心新たに新学期がスタートしました。

昨年 師走の "いい風景"



昨年 12 月 20 日のお昼休み、どこからともなく「ピーッ」というホイッスルの音が響いてきたので、音がする方へ足を運ぶと、新鼓笛隊で主指揮と副指揮、リングバトンやフラッグなどを担当する5年生が、校歌や町民歌の曲を流して自主練習を行っていました。互いに声を掛け合いながら真剣に取り組む姿を見て、「いい鼓笛隊になるな」と確信しました。